



2022年 JAF全国本ラリー-選手権 第1戦

新城ラリー-2022

Supported by **AICELLO**

2022年3月18日(金)~20日(日)

RALLY GUIDE 1

主催

JAF加盟クラブ モンテカルロ オート スポーツ クラブ

愛知県
新城市

目 次

第1条	新城ラリー2022の概要	2
第2条	プログラム	2
第2条	競技会の名称	3
第3条	競技の格式	3
第4条	競技種目	3
第5条	開催日程および開催場所	3
第6条	競技会本部（HQ）及び、サービスパーク	3
第7条	コース概要	4
第8条	オーガナイザー	4
第9条	組 織	4
第10条	参加申込受付期間	5
第11条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	5
第12条	保険	7
第13条	参加車両	7
第14条	参加台数および受理	7
第15条	レッキの実施方法	7
第16条	公式車両検査	8
第17条	タイヤおよびホイール	8
第18条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	9
第19条	タイムコントロール	9
第20条	スペシャルステージ	9
第21条	整備作業	9
第22条	賞 典	10
第23条	オフィシャルの識別	10
第24条	選手権外併設クラス	10

ご 注 意

本ラリーガイドは、2022年JAF全日本ラリー選手権第1戦「新城ラリー2022 Supported by AICELLO」の特別規則書が公示されるまでの間、参加者および一般への周知を図る為にお知らせするものであり公式書類ではありません。したがって、内容については予告なく変更される場合もありますのであらかじめご了承ください。なお、特別規則書公示後は特別規則書の内容を公式のものとし、本ラリーガイドに記載の内容と異なる場合は、特別規則書が正式であり、ラリーガイドの訂正等を行いません。それにより、不利益が生じた場合でも、主催者は一切責任を負いません。

第1条 新城ラリー2022の概要

- 1.1 メイン会場 メイン会場の「県営新城総合公園」は、2021年と同様公園西エリアになります。
- 1.2 HQ 新型コロナウイルス感染対策を取った上で、公園管理棟エリア内仮施設とし、審査委員会室、メディアセンターが同エリアに設置されます。
- 1.3 サービスパーク 西第2駐車場、西第3駐車場に設定。
- 1.4 パルクフェルメ 2021年と同じ自由広場に設定。
- 1.5 選手移動車両P 選手移動車両は、サービスパークの南約1.5kmの民有地及び西第1駐車場を通り抜けた奥のグラウンドとなります。西第1駐車場（舗装の駐車場）は、バスおよびVIP、身障者専用駐車場で、選手移動車両は不可。選手移動車両は、19日～20日終日サービスパーク内に駐車できません。
- 1.6 メディア駐車場 2021年と同じ自由広場で南口からのみアクセス可。
- 1.7 コース
LEG1 は、「雁峰北」は初めてSSとして使用する七久保林道を含む新コースとなり、下りの比率が多くパワーよりブレーキ及び、ハンドリングが重視されるコースとなります。「鬼久保」は、再びフィニッシュ位置が変更され2020と同様のコースとなります。
「県営新城公園」は、無観客となりSSは実施しません。
LEG2 は、「雁峰中」となり富永林道をスタートし、北向きで雁峰林道を走り七久保林道に至るコースとなり、一部は過去に使用したことはありますが、今年のコース設定は初めての試みとなります。「鬼久保」は、LEG1と同じです。
- 1.8 その他 サービスパークの混雑を緩和するため参加台数を75台に制限します。

第2条 プログラム

	日	時	場 所
参加申込の開始	1月25日(火)	10:00	大会事務局
参加申込の締切	2月19日(土)	19:00	大会事務局
ラリーHQの開設時間	3月18日(金)	5:00～18:00	新城総合公園管理棟I7
	3月19日(土)	5:00～19:00	//
	3月20日(日)	5:00～18:00	//
公式掲示板設置時間	3月18日(金)	6:30～	ラリーHQ
	3月20日(日)	～18:00	//
サービスパークオープン	3月18日(金)	5:00～18:00	新城総合公園西第2,3P
レッキ受付*	//	5:50～6:10	ラリーHQ
レッキ	//	6:00～12:00	レッキ資料に記載

サービス受付	//	9:00~13:00	ラリーHQ
メディア受付	//	9:00~13:00	//
参加確認受付・書類検査*	//	12:00~15:00	//
公式車両検査	//	12:00~15:00	技術本部前
第1回審査委員会	//	15:00~	審査委員会室
レグ1スタートリスト公示	//	17:00~	公式掲示板
サービスパークオープン	3月19日(土)	5:00~21:00	新城総合公園西第2,3P
レグ1ラリースタート	//	9:00~	//
リスタート出走申請締切	//	17:00	ラリーHQ
レグ2スタートリスト公示	//	18:30	公式掲示板
サービスパークオープン	3月20日(日)	5:00~18:00	新城総合公園西第2,3P
リスタート車両検査	//	7:00~7:30	パルクフェルメ入口
レグ2ラリースタート	//	7:45~	パルクフェルメ出口
ラリーフィニッシュ(予定)	//	13:30	西第2駐車場
セレモニアルフィニッシュ(予定)	//	13:40	西第2駐車場
再車両検査(予定)	//	14:00~	技術本部前
暫定結果発表(予定)**	//	15:00	公式掲示板

* 新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、HQ 建屋内への入場は、オフィシャルの指示に従って下さい。建屋外でもソーシャルディスタンスを取って並んでください。

** 正式結果発表後の表彰式は行わない。

第2条 競技会の名称

2022年JAF全日本ラリー選手権第1戦 新城ラリー2022 Supported by AICELLO

第3条 競技の格式

JAF公認：国内競技 JAF公認番号：2022-23**号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則（スペシャルステージラリー開催規定）に従った
スペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

日 程：2022年3月18日（金）～3月20日（日）の3日間
場 所：愛知県新城市内（一部 岡崎市、豊川市域を含む）
ラリースタート：新城総合公園（愛知県新城市浅谷地内）
ラリーフィニッシュ：新城総合公園（愛知県新城市浅谷地内）

第6条 競技会本部（HQ）及び、サービスパーク

所在地：愛知県新城市浅谷ヒヨイタ41
名称：HQ ・新城総合公園管理棟敷地内
サービスパーク・新城総合公園西第2駐車場、第3駐車場

TEL：0536-**-****

開設日時：2022年3月18日（金） 5:00~19:00
2022年3月19日（土） 5:00~19:00
2022年3月20日（日） 5:00~18:00

レイアウト図は、細則4に記載する。

第7条 コース概要

スペシャルステージ	: ターマック
コースの総距離	: 約360km
スペシャルステージの総距離	: 81.44km (暫定)
スペシャルステージの数	: 8
セクションの数	: 4
レグの数	: 2

第8条 オーガナイザー

名称: モンテカルロ・オート・スポーツ・クラブ (JAF加盟クラブNo. 23011)

所在地: 〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1 株式会社ラック内

代表者: 勝田 照夫 URL: <https://www.shinshiro-rally.jp>

第9条 組織

9.1 大会役員

大会名誉会長	大村 秀章 (愛知県知事)
大会会長	下江 洋行 (新城市長)
大会副会長	権田 知宏 (新城市商工会会長)
大会名誉顧問	古屋 圭司 (衆議院議員、元国家公安委員長)
大会顧問	本多 克弘 (新城市商工会顧問)

9.2 組織委員会

組織委員長	勝田 照夫
組織委員	長坂 眞澄
組織委員	大岡 武
組織委員	米谷 展生
組織委員	松尾 雅典 (元新城警察署長)

9.3 競技会主要役員

9.3.1 競技会審査委員会

審査委員長	** ** (JAF派遣)
審査委員	** ** (JAF派遣)
審査委員	竜田 健 (組織委員会任命)

9.3.2 競技役員

競技長	米谷 展生
副競技長	長坂 眞澄、小牧 靖昌、宮城 孝仁
コース委員長	船木 一祥
副コース委員長	田中 潤、熊田光太郎
計時委員長	見邨 聡
副計時委員長	村田 正成、永井 真
技術委員長	梅津 祐実
副技術委員長	土田 憲司
救急委員長	山本 卓良

医師団長 青山 康
事務局長 佐藤 祐一
副事務局長 山本 博文、伊藤 由員

9.3.3 コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）
CRO 後藤 茂行

第10条 参加申込受付期間

10.1 受付の開始

2022年1月25日（火） 10:00

10.2 受付の締切

2022年2月19日（土） 19:00

第11条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

11.1 参加申込先

〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1
株式会社ラック内 MASC事務局

TEL: 0561-63-0103 FAX: 0561-63-3535

e-mail: masc@luckmc.ec-net.jp URL: <https://www.shinshiro-rally.jp>

11.2 問い合わせ先

組織委員 米谷 展生（MASC）

TEL: 090-2948-3928 e-mail: masc@luckmc.ec-net.jp

11.3 提出書類（紙類を送っていただく必要はありません）

① 参加申込書（<https://ws.formzu.net/dist/S18351959/>）右QR

② 車両申告書（<https://ws.formzu.net/dist/S18351959/>）右QR

③ サービス申込書（<https://ws.formzu.net/dist/S18351959/>）

2022 J R C A 共通申込を作成済の方も、①～③で申込をお願いします。その場合、大幅に入力を省略できます。

④ ラリー競技に有効な自動車保険（任意保険）証券の写し

⑤ 参加車両の自動車検査証及び自動車損害賠償責任保険の写し

⑥ マフラーの資料（純正も含めて全車両）

⑦ ドライバー及びコ・ドライバーの運転免許証と競技ライセンスの写し、健康管理カード（参加確認時に提示）並びに参加者ライセンスの写し

⑧ 振込明細書または振込領収書の写し

⑨ 誓約書（誓約書は参加受付時までには必ず本人が署名し原本を提出）

⑩ ドライバー/コ・ドライバー/車両プロフィール申告フォーム
（WEBサイトから送信）

<https://ws.formzu.net/dist/S40924071/>

右QRコードを利用してください。

上記⑥、⑨は新城ラリー公式HP（<https://www.shinshiro-rally.jp>）の選手用ページより、フォームをダウンロードし、下記の方法で主催者に送付すること。

①～③ JRCA共通申込書の場合、PDFファイルを下記メールアドレスに送付
（但し、JRCA共通申込書でWEB申込み割引は適用されません）



参加申込 QR コード



送付メールアドレス：**masc@luckmc.ec-net.jp**

④～⑨ 画像データ（スキャンまたは詳細の文字が読める写真）を上記メールアドレスに送付。やむを得ない事情によりメール送信出来ない場合は、郵送にて期限内必着。

⑩ WEBサイト上で入力＞送信ボタンクリックして送付すること。

11.4 参加料

①全日本選手権クラスエントリー費

170,000円（レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない）

②サービス登録費用

以下の中から適宜選択し申し込んでください。但し、スペースの関係上全エントラントの希望に添えない場合があります。

複数台のサービスを希望するチームは、参加申込締め切り日までに代表のエントラントが申し込みをし、サービスを受ける全クルーを申告すること。また、別エントラントのチームとの隣接したエリアサービスを希望する場合、申込み時点で隣接希望のチームを申告すること。サービスレイアウト発表後のスペースの拡大変更は出来ない場合がありますのでご注意ください。

サービスのスペースは、サービス車両、テントの広さを含めて以下の通りとする。

(1) サービスなし（競技車両1台分2.5m×5mのみのスペース）追加費用なし

(2) (1)に普通乗用車1台分を加えたスペース 10,000円

(3) (1)に普通乗用車2台分を加えたスペース 20,000円

(4) (1)に普通乗用車3台分を加えたスペース 30,000円

(5) 100㎡のスペース（合同サービスチームに限る） 60,000円

(6) 100㎡超の場合(5)に加えて10㎡につき +10,000円

※(2)～(6)の費用には、サービス車両駐車パス1台分を含みます。いずれの場合もサービスクルーに掛る費用は必要ありません。

(8) 追加サービス車両駐車パス 1台 5,000円

(9) 追加移動用車両駐車パス(※サービス入場不可) 1台 3,000円

3月19日～21日は、サービス登録車両以外サービス会場に入れません。

※3月19日～8:00まで、移動用車両は自チームのサービス区域に進入できます。その他の車両は、サービス会場から約5kmの積車駐車可能の無料駐車場をご利用ください。

例外として、自走できない競技車をサービス時間以外にサービス会場に搬入する場合のみ一時的に車載トラックの入場を認めます。

3月19日～21日に会場に来るための移動用車両を1クルーにつき1台指定駐車場が利用できる駐車パスを発行します。2台以上を希望される場合は、(9)移動用車両追加駐車パスを申し込んでください。

移動用車両は、必ず指定の駐車エリアに駐車するものとし、3月18日12:00～3月19日6:30～18:30、3月20日6:30～15:30の間は、サービスパークに入場できません。

上記の違反車両を発見した場合、直ちに許可証を没収し、以降当該車両は会場内のいかなる区域への立ち入りも禁止する。

11.5 参加料金の支払方法

参加料は、参加申込期間内に下記の預金口座へ振込によって支払うこと。なお、振込明細票（ネットバンキングの場合は振込画面のコピー）または振込領収書の写しを参加申込に同封すること。

銀行名：名古屋銀行

支店名：長久手支店

口座番号：普通預金3307241

口座名義：MASC（エムエーエスシー）

参加申込にかかるすべての通信料および振込手数料等は参加者負担とする。

第12条 保険

2022年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険2,000万円以上、対物200万円以上、および搭乗者500万円以上（ドライバー及びコ・ドライバー双方が加入していることを条件に各地区のJMRC共済又はスポーツ安全保険は搭乗者保険とみなす）に加入していること。

本競技会参加者は、JMRC中部ラリー互助会およびその他の地区のJMRC対人対物補償の為の互助会等は、本ラリーに有効な保険とは認めない。

任意保険加入希望者は、株式会社 d i i 090-3384-0654 または、スタッフオン株式会社 0120-854-019 にお問い合わせください。

第13条 参加車両

13.1 当該年の日本ラリー選手権規定第7条に従う。

13.2 基準緩和

ラリー車両規定第2章安全規定第4条ロールケージ4.3) および4.4.3) ⑧に該当する車両は、当該規定の手続きが完了していること。

13.3 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラーは、道路運送車両法の保安基準に適合すること。

平成22年4月以降に製作された車両については、そのマフラーが保安基準適合品であることを証明できる資料を車両申告書に添えて提出し、また常に携行すること。

第14条 参加台数および受理

本競技会の総参加台数は75台までとする。正式受理は、エントリーリスト公示によるものとし、書面による通知は行わない。

エントリーリスト公示後は、いかなる理由でも参加費は返金されない。

国内競技規則4-19による参加拒否の場合の参加料は、2,000円の手数料を差し引き返還される。

第15条 レッキの実施方法

15.1 レッキ受付

日時：2022年3月18日（金）5：50～6：10

場所：ラリーHQ

15.2 レッキタイムスケジュール

レッキタイムスケジュールの詳細は細則2に示す。

15.3 各クルーはレッキの間中、車両の左ドアミラーにレッキゼッケンを貼付しなければならない。

15.4 スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走は禁止する。

15.5 レッキに競技車両を使用することを認める。

15.6 レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。

また、レッキ以外での愛知県新城市での本人または関係者の事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。

15.7 レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

第16条 公式車両検査

公式車両検査は時間を指定して行う。

尚、各参加車両の検査時間はコミュニケーションにて示す。

第17条 タイヤおよびホイール

1) ホイール：

装着するホイールは、車両の総排気量に従って定められる下記の最大直径および最大幅を超えていないこと。ただし、同一車両型式のカタログに記載されているホイールの直径および幅が下記の数値を超えている場合は、カタログに記載されている数値を最大値とすることができる。

—総排気量1,400cc以下の車両：最大直径14インチ、最大幅6インチ

—総排気量1,400ccを超え2,000cc以下の車両：最大直径16インチ、最大幅7インチ

—総排気量2,000ccを超える車両：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

2) タイヤ：

本競技会で使用できるタイヤの本数は、6本までとする。

・下記の事項を満たしたタイヤを使用すること。ただし下記(1)による縦溝のみを有したタイヤおよびスノータイヤ(「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ)の使用は認められない。

(1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。

(2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。

・安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用する事ができる。本項に従ってなされた競技長の宣言に対して抗議する事はできない。

・本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得

る事により、新たにマーキングされた他のタイヤへの交換が許される。

・FIA公認タイヤについて、全日本選手権においてはその使用は認められない。ただし、FIA公認タイヤのうち、JATMA YEAR BOOKに記載されているもの、またはこれと同等なものであり、かつ公道走行が認められているタイヤについては使用することができる。

なお、2022年全日本ラリー選手権統一規則第2条によりFIA国際モータースポーツ競技規則付則J項に準拠することが定められた車両については、当該年のFIAレジョナルラリー競技規則付則Vに規定されるFIA公認タイヤを使用すること。

第18条 セレモニアルスタート／フィニッシュ

18.1 セレモニアルスタート

・TC0をスタートし、セレモニアルゲートを通過する際、選手紹介を実施する。

18.2 セレモニアルフィニッシュ

・TC12A通過車両全車が、ルートブックの指示に従ってセレモニアルゲートを通過するものとする。尚、総合1～3位および各クラス1位のクルーは、ゲート通過の際、特別に写真撮影を行う。

第19条 タイムコントロール

19.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

19.2 早着ペナルティの対象としないタイムコントロール

以下のタイムコントロールは早着ペナルティの対象としない。

レグ1：TC6B

タイムカードには実際のチェックイン時刻ではなく当初予定されていた目標時刻を記入する。

19.3 TC12Aを最終タイムコントロールとし、セレモニアルフィニッシュおよびパルクフェルメ進入時刻はオフィシャルの指示に従うこと、パルクフェルメインに関するタイムペナルティはないものとする。

タイムカードは、TC12Aで回収する。

TC12A通過後セレモニアルフィニッシュを含めパルクフェルメインまでの間は、全区間オフィシャル監視下に置かれるものとし、クルーまたは第三者によるボンネット、トランク、後部ドアの開閉を禁止する。

第20条 スペシャルステージ

20.1 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて1/10秒まで計測する。

20.2 スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。

20.3 スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定25条6.に従って行う。(本競技会では特別規則(細則5)にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

第21条 整備作業

21.1 整備作業の監督を担当する競技役員：船木 淳史

21.2 整備作業を行うことができる場所：細則4に示されたサービスパークに限る

21.3 サービスカーの管理：登録され「サービスカー」駐車パスを表示した車両のみサービスパークに入場、駐車できる

21.4 整備作業の申告：技術委員長の許可を必要としない整備作業については、作業前に申告の必要はないが、作業後に車両整備申告書を車両整備報告書に変えて、技術委員長に提出すること。

第22条 賞典

JN-1クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-2クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-3クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-4クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-5クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-6クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞
総合優勝	愛知県知事杯			

賞典は、正式結果発表時点よりラリーHQで対象クラスに授与する。

ラリーHQ閉鎖時点までに、連絡なく引き取りに来ない場合、受領する権利を放棄したものとみなす。

尚、JAF盾を除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする場合がある。この場合の正式な賞典内容は、公式通知にて告知される。

第23条 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下のタバードにより識別される。

ポストチーフ	青色タバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色タバードに白文字
スペシャルステージコマンダー	緑色タバードに黄文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
セーフティマーシャル	赤色タバードに白文字
メディカルマーシャル	緑色タバードに白十字
CRO	黄色タバードに黒文字
技術マーシャル	黒色タバードに黄文字
新城市職員	オレンジ色ベストに背中に新城市
その他のオフィシャル	クレデンシャル

第24条 選手権外併設クラス

1. クラス区分

OP-1：車両区分を問わず気筒容積が2,500ccを超えるRRN、RJ、RPNおよびRF車両

OP-2：車両区分を問わず気筒容積が2,500cc以下のRRN、RJ、RF、RPNおよびAE車両

OP-3（クラシック）：車両区分、気筒容積を問わず製造年が昭和63年（西暦1988年）以前のRRN、RJおよびRF車両

2. 参加車両

24.2.1 JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRRN、RJ、RPN、RF、AE車両で、道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、2022年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定（以下、ラリー車両規定）に従った自動車登録番号標（車両番号標）を有する車両。または、F

I AによりグループA、R、N（公認有効期限後8年を経過していない車両を含む）として公認された車両で、ラリー車両規定に従い、かつ、以下の①～③のいずれかを満たした車両。

①道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、ラリー車両規定に従った自動車登録番号標（車両番号標）を有する車両。

②臨時運行許可証および番号標を有する車両。ただし、当該許可における運行目的がラリー競技会への参加であること。

③自動車カルネ（“AIT/FIA Carnet de Passages en Douane”等）により一時輸入された車両。

24.2.2 タイヤ 当該参加車両の車両規定を準拠することとし、使用できる本数は、6本までとする。

24.2.3 OP-3クラスにおいて、平成元年以降に新規登録された車両は、製造年を証明できる書類（カタログ等）を所持していること。

3. 参加資格

- ① 参加者は、有効なJAF発給の競技参加者許可証の所持者でなければならない。ただし、競技運転者は参加者を兼ねることができる。
- ② 競技運転者は、有効な自動車運転免許証と有効なJAF発給の競技運転者許可証の所持者でなければならない。
- ③ 満20才未満の競技運転者は、参加申込に際し、親権者の承諾書を提出すること。
- ④ 1台の参加車両に搭乗するクルーは、2名とする。

4. 参加料

①選手権外の各クラス160,000円（レッキ費用を含む）

なお、WOMEN'S RALLY in 恵那 & MASC RALLY 2021のクラス入賞者を下記の通り優待割引する。

DE-1、DE-2、DE-5、DE-6クラス優勝ドライバー	5万円割引
DE-1、DE-2、DE-5、DE-6クラス2位ドライバー	3万円割引
DE-1、DE-2、DE-5、DE-6クラス3位ドライバー	1万円割引

②サービス登録費用

11.2を準用する。

参加料に、宿泊費・食事代は含まれず、それらは各自で手配すること。

参加申込の締切り以降に申込み・変更を行なう場合、事務手数料として申込み・変更1回につき2,000円を徴収する。

但し、エントリーリストが公式HPへ公示された後の参加取止めは、理由の如何に拘わらず返金されないものとする。

5. 賞典

OP-1クラス	1位～6位	副賞
OP-2クラス	1位～6位	副賞
OP-3クラス	1位～6位	副賞

賞典は、正式結果発表時点よりラリーHQで対象クルーに授与する。

ラリーHQ閉鎖時点までに、連絡なく引き取りに来ない場合、受領する権利を放棄したものとみなす。

尚、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする場合がある。この場合の正式な賞典内容は、公式通知にて告知される。

以上

2022年1月22日

新城ラリー2022 大会組織委員会